

作品 No.224



生きものの“つぶやき”:

「いつか僕も、あの山に登ってみたいなあ」

エッセイ:

親戚の家の近くの長門牧場に行きました。午後の光を浴びて、ヒツジが遠くの山の方をじっと見ている姿がとても愛らしく、まるで、「あの山の麓には、何があるのだろうか？あの山に登ったら、何が見えるのかなあ。いつか行ってみたいなあ」と思ってたたずんでいるように見えました。よく見ると、首から細いロープがつながっていて、遠くには行かれないように

なっていて、私は少し切なくなりました。(183字)

生きものの紹介:

ヒツジ

撮影場所・日時:

長門牧場 (長和町・長野県) ・2018年7月

応募者の自己紹介:

1. 當麻麻莉夏 / アメリカン・スクール・イン・ジャパン 3年
2. 所属: 陸上部
3. 将来の夢: 映画監督

審査委員会からのコメント

美しい写真ですね。写真とつぶやきから物語の想像が広がります。エッセイにあるようにどこか哀愁を感じ、ヒトに最も身近な生き物である家畜について考えさせられます。